



仙養ヶ原ふれあい春祭り開催

4月29日（土）から5月7日（日）の間、仙養ヶ原ふれあいの里で「仙養ヶ原ふれあい春祭り」が開催され、家族連れなど約3,000人の来場者がありました。期間中は好天にも恵まれ、魚釣り大会やちんどんショー等のイベントの他、恒例の神石牛バーベキューに連日多くの客が押し寄せ、大変な賑わいとなりました。福山から来た方は「街より涼しくて気持ちいいです。秋にも是非来てみたいですね。」と満足した様子でした。



油木小学校「お迎え遠足」

5月2日（火）、油木小学校では新1年生の歓迎のため「お迎え遠足」を行い、全校児童が学年を超えてグループをつくり、権現山に登りました。権現山では、森林組合職員の指導により枝打ち体験を行い、のこぎりを使って一生懸命作業しました。やっと着いた頂上から眺める油木地区の景色は素晴らしい、疲れも忘れて、児童の間からは歓声があがっていました。

全児童が協力しあって、郷土の自然とふれあつた素晴らしい1日となりました。



山野草クラブ

やっと長い冬が終わり花の美しい季節とななりました。豊松公民館の山野草クラブもこれからが本格的な活動時期を迎えます。山や水辺、野原など山野草が芽吹き、花を咲かせ始めます。これからは、野や山にカメラを持つて出かけ、かわいい草花を写真に残します。

山野草クラブは平成17年に山野草好きな人が集まってクラブを立ち上げました。現在4名の会員で活動中です。今年度は地域の山野草の図鑑作成を目標に活動中です。



（イチリンソウ）撮影地 下豊松



満開の芝桜

前原麗子さん（有木）宅の芝桜が満開で、訪れた人の心を和ましています。

前原さんは、前畑を利用し7、8年前頃から少しづつ植え始められました。今では15アールの農地一杯にピンクや白色の芝桜が鮮やかなコントラストを描いて咲き誇っています。

地域防犯のために

広島県警4月の人事異動により、福永駐在所に池崎巡査長の後任として、林弘司巡査部長が着任されました。

「神石地区的皆さん的生活と安全を守るために頑張りますので、相談などがあればお気軽に駐在所へお立ち寄りください。地域の行事や催しなどにも参加しますので、よろしくお願いします。」とのことです。



桜のライトアップ

レンゲツツジの里（福永）



牧公民館（牧）



神石地区では、今年も各所で桜のライトアップが行われました。

夕闇に照らし出された満開の桜を一目見ようと、まだ肌寒さの残る夕暮れですが、大勢の人が訪れます。

レンゲツツジの里の夜桜は、代播きの終わった田んぼの水面に映る桜の美しさが幻想的で、牧公民館では、遠い昔から子どもたちの成長を見続けた古木も、今が盛りと咲き誇っています。

郷土史研究会 観光・研修ガイドブック【三和編】発行

昭和61年の発足以来、会員約10名により古文書を読み、郷土の史実を明らかにする事に取り組まれ、こうして蓄積された資料等を有意義に活用できればとの願いから、この度観光・研修ガイドブック【三和編】が発行されました。

この地区が歩んできた道のりを知るきっかけになると嬉しいですね。

(本に関するお問い合わせ :

三和郷土史研究会 会長 梅岡 喬啓 ☎ 85-2956)



交通安全運動・テント村

4月6日(木)、春の交通安全運動がスタートした初日、神石交通安全協会の活動の一環としてテント村がくるみふれあいプラザ付近県道沿で開設されました。

「思いやる 心ひとつで 事故はゼロ」をスローガンに、早朝の道行くドライバーに交通ルールとマナーを守る声かけを行い、安全運動を呼びかけるチラシや反射材の付いたバンドなどの配布をされました。

